

研 究 所 日 誌 1992（平成4）年度

1992年 4 月 1 日～1993年 3 月 31 日

（H. 4～5）桃山学院大学総合研究所

A. 共同研究関係

1. 共同研究プロジェクト活動

＜敬称略・順不同＞

① 90共75「近代産業の遺跡・遺物の調査研究」（代表：並川宏彦）

1992年

- ・ 4月21日 調査「資料館の資料収集についてヒアリング」（庄谷邦幸） 場所：大阪中央区，大和銀行資料館
- ・ 4月25日 会合「『住友銅吹所』講演会の企画・準備・会場設営・司会」（庄谷邦幸） 場所：大阪府立労働センター
- ・ 4月29日 調査「自転車博物館の資料収集状況のヒアリング」（庄谷邦幸） 場所：堺市大仙公園内，シマノ・サイクルセンター
- ・ 5月10日 調査「多田銀山の産業遺構，古文書の調査」 参加者：庄谷邦幸，他に学外より伊井孝雄（兵庫県鉱山史研究会），内田俊秀（京都芸術短大），佐久間貴士（大阪府教育委員会） 場所：兵庫県猪名川町多田銀山
- ・ 6月20日 研究会「江戸期の顔料—紺青および緑青—」報告者：鶴田栄一氏（大東化成工業株式会社常務取締役） 参加者：庄谷邦幸，並川宏彦，種田明，他に佐藤宏（本学非常勤講師），学外より伊井孝雄，池田啓子，石崎誠宏，葛野豊，川瀬博之，酒井亮介，杉野英太郎，出水力，広松恭幸，宗田一，安田孝 場所：大阪梅田，関西文化サロン
- ・ 6月28日 調査①「『北海道開拓記念館』の紺谷憲夫事務部長よりヒアリング」 ②「同記念館の見学と開拓の村視察」（庄谷邦幸） 場所：北海道開拓記念館，北海道開拓の村
- ・ 8月8日 調査①「『つまようじ』の生産技術についてヒアリング：広栄社社長稲葉修氏」 ②「『河内ワイン』見学と醸造技術についてヒアリング：金徳屋専務金銅徳郎氏」 ③「今後の研究調査の方向について打合せ」 参加者：池野茂，庄谷邦幸，並川宏彦 場所：①河内長野市，広栄社つまようじ資料室 ②羽曳野市，河内ワイン醸造元金徳屋 ③大阪梅田，関西文化サロン
- ・ 8月22日 調査①「『暮らしの文化財』特別展見学」 ②「資料収集についてヒアリング：学芸課長相蘇一弘氏」（庄谷邦幸） 場所：大阪市立博物館
- ・ 11月14日～15日 ①シンポジウム参加「多田銀銅山シンポジウム」（池野茂，庄谷邦幸） ②見学会「多田銀銅山見学会」（庄谷邦幸） 場所：兵庫県，猪名川町福祉センターほか

1993年

- ・ 3月15日 調査「大阪市工業研究所に保存を依頼した同研究所移転時の『産業記念物』の保存状況について調査」（庄谷邦幸，並川宏彦） 場所：大阪市城東区森ノ宮，大阪市工業研究所
- ・ 3月31日 ニュースレター 「大阪の産業記念物」 No.16 発行

② 90共76「歴史的都市堺の社会・文化・経済（Ⅲ）」（代表：庄谷邦幸）

1993年

- ・ 1月6日 ①研究会「小山仁示・芝村篤樹著『大阪府の百年』の合評」報告者：庄谷邦幸 ②見学

- 「ピース・オーサカ」 参加者：池野茂，芝村篤樹，津田直則，横井清，他に厳善平，中田信正 場所：城東区森ノ宮，ピース・オーサカ
- ・ 2月2日 シンポジウム参加「堺都市政策研究所主催『21世紀に向けた都市の役割』」（庄谷邦幸）
場所：堺市南向陽町，東京第一ホテル堺
 - ・ 2月20日 フォーラム参加「堺市主催『歴史環境デザインフォーラム』」（池野茂，庄谷邦幸） 場所：堺市長曽根町，南大阪地場産業振興センター（じばしん南大阪）
 - ・ 3月16日～17日 調査・見学①「愛知県及び名古屋市の総合計画ヒアリングと名古屋港見学」 ②「トヨタグループ企業の見学」 参加者：池野茂，今木秀和，芝村篤樹，庄谷邦幸，津田直則，中田信正，松浦玲，横井清 場所：名古屋市，愛知県経済研究所，名古屋市役所，名古屋港，刈谷市及び豊田市，豊田自動織機，トヨタ自動車堤工場

③ 90共77「福祉専門職と福祉教育の課題」（代表：松本眞一）

1992年

- ・ 7月11日 研究会「社会福祉援助技術現場実習教育研究会」 参加者：北野誠一，小山隆，瀧澤仁唱，松本眞一，他に各施設現場実習教育関係者35名 場所：本学，アンデレ館大会議室
- ・ 7月26日 研究会「福祉実習教育について」 参加者：北野誠一，瀧澤仁唱，松本眞一，大谷悟，佐藤克繁，中村永司，野々山久也 場所：本学，総合研究所
- ・ 12月11日 研究会「障害者と教育」 参加者：上野谷加代子，北野誠一，小山隆，瀧澤仁唱，松本眞一，大谷悟，佐藤克繁，中村永司 場所：本学，総合研究所

1993年

- ・ 1月22日 研究会「社会福祉実習教育の今後について」 参加者：上野谷加代子，北野誠一，瀧澤仁唱，松本眞一 場所：本学，松本研究室（505号室）
- ・ 2月9日 研究会参加「ホームヘルプ研究協議会『業務研究』」（上野谷加代子） 場所：東京，全国社会福祉協議会
- ・ 2月23日 研究会「福祉実習教育の今後について」 参加者：上野谷加代子，小山隆，北野誠一，瀧澤仁唱，松本眞一，大谷悟，他に学外の福祉関係者岡野継男，重野勉，坂本光哉，宮芝健治 場所：大阪市天王寺区，天王寺都ホテル本館
- ・ 3月4日～5日 調査「小規模多機能型老人ホーム見学会」（上野谷加代子） 場所：島根県出雲市，ことぶき園
- ・ 3月11日 研究会「大学における福祉教育の再検討と将来展望」 参加者：上野谷加代子，北野誠一，瀧澤仁唱，松本眞一，大谷悟 場所：大阪市，天王寺都ホテル本館
- ・ 3月16日～17日 調査「福祉教育に関する資料収集と聴取」（松本眞一） 場所：愛知県，日本福祉大学，愛知県立大学
- ・ 3月29日 調査・研究会参加「民科法律部会全国合宿研究会『福祉実習と大学教育』」（瀧澤仁唱） 場所：福島県，土湯温泉
- ・ 3月30日～31日 調査「鹿児島経済大学社会学部社会福祉学科カリキュラム検討聴取」（松本眞一） 場所：鹿児島市下福元町，鹿児島経済大学

④ 90共79「インドネシアの総合的研究」（代表：沖浦和光）

1992年

- ・ 5月27日 研究会「最近のインドネシアの状況」講師：松野明久氏（大阪外国語大学助教授） 参加者：沖浦和光，北野誠一，清水真一，滝澤武人，藤間繁義，林陸雄，松原榮，他に橋内武 場所：本学，総合研究所
- ・ 6月3日 研究会「NGOの精神について」講師：村上公彦（アジア協会アジア友の会） 参加者

- ：沖浦和光，清水真一，滝澤武人，藤間繁義，林陸雄 場所：本学内
- ・ 6月18日 研究会「インドネシアにおける民族と文化」報告者：沖浦和光 参加者：清水真一，滝澤武人，藤間繁義，林陸雄 場所：本学，ペテロ館
 - ・ 7月12日 研究会「インドネシアの環境会議に参加して」報告者：沖浦和光 参加者：滝澤武人，藤間繁義，林陸雄 場所：堺市，好々亭
 - ・ 8月31日 調査「インドネシアに関する資料収集と調査」（滝澤武人） 場所：東京，インドネシア大使館
 - ～ 9月1日 インドネシア政府観光局

1993年

- ・ 1月29日～30日 合宿研究会「インドネシア・バリ島スンバ島の現状—インドネシア・ワークキャンプの教育的意義—」報告者：清水真一，藤間繁義，林陸雄，岩本英（総務課） 参加者：林宏作，石田和代（学生生活課） 場所：兵庫県有馬，有泉閣
- ・ 3月30日 調査「資料収集及び他大学のプロジェクト研究の実態調査」（沖浦和光） 場所：東京，学習院大学 東洋文化研究所ほか

⑤ 90共80「国際化時代の英語教育」（代表：中井紀明）

- ・ '92年度中随時 資料収集およびコンピュータ入力作業＝「英語字幕」入り（Closed-Captioned）ビデオ・レーザーディスクの収集および文章解析ソフト（Micro Oxford Concordance Program）を使って語彙分析を行なうためのコンピュータ入力作業を継続した。
〔前年度までの191本に加え，1992年度は洋画ドラマ80本以上，児童文学作品45本以上，自然・動物生態もの13本，ドキュメンタリーもの25本など。〕

⑥ 91共82「中村真一郎の比較文学的研究」（代表：出原博明）

1992年

- ・ 10月19日 研究会「中村真一郎とフランス文学」報告者：赤瀬雅子 参加者：国松夏紀，志保田務，高田理恵子，出原博明，O. Birman 場所：大阪難波，飛鳥

⑦ 92共83「被差別部落の歴史・文化・現状に関する総合的研究（Ⅳ）」（代表：寺木伸明）

1992年

- ・ 7月12日 研究会「穢れとメタファー」報告者：小田亮 参加者：岩津洋二，沖浦和光，寺木伸明，藤間繁義，深澤徹，柳父章，他に山川偉也 場所：本学，人権問題研究・資料室
- ・ 11月20日 研究会「橋のたもとの物語—宇治の時空間—」報告者：深澤徹 参加者：小田亮，寺木伸明，P. ビリングズリー，柳父章 場所：本学，人権問題研究・資料室
- ・ 12月15日 研究会「土農工商の由来と近世身分制の実相—近世身分制再考—」報告者：寺木伸明 参加者：沖浦和光，深澤徹，柳父章，佐藤克繁 場所：本学，人権問題研究・資料室

1993年

- ・ 2月13日 研究会「近世身分再考—土農工商論と実態との乖離—」報告者：寺木伸明 参加者：P. ビリングズリー，他にゴンザレス ダリオ 場所：本学，人権問題研究・資料室
- ・ 3月26日～28日 調査「愛媛県内の被差別部落での現地研修，古老からの聞き取り，史料収集」〔地元協力者：吉森勝己氏，宇都宮富夫氏（八幡浜），宮本雄二氏，浅見静義氏（宇和島），和田武広氏（松山）〕 参加者：岩津洋二，沖浦和光，寺木伸明，柳父章，林宏作，他にゴンザレス ダリオ 場所：愛媛県八幡浜市，宇和島市，松山市の被差別部落
- ・ 3月30日 調査「近畿地方の被差別部落の近世関係史料調査」（寺木伸明） 場所：東京，公文書館

(千代田区) 国立史料館(品川区)

⑧ 92共84「芥川龍之介の読書書誌—比較文学書誌—」(代表: 赤瀬雅子)

1992年

- ・ 4月5日 調査「文献調査」(志保田務) 場所: 東京世田谷, 日本図書館協会
- ・ 5月1日 会合「芥川索引作成経過確認」参加者: 志保田務, 清水昭治, 吉田憲一 場所: 大阪阿倍野, ホテル・エコー
- ・ 5月31日 調査「芥川の著作および行動をめぐる調査」参加者: 志保田務, 吉田憲一 場所: 東京, 一橋大学 国立市立図書館 日本図書館協会
- ・ 7月23日~24日 調査「芥川関係文献収集」(志保田務) 場所: 東京世田谷, 日本図書館協会

⑨ 92共85「平和原理の探究—日本の安全保障—(Ⅲ)」(代表: 森本良男)

1992年

- ・ 6月23日 研究会「比較政治論からみた現代中国政治」報告者: 松村昌廣 参加者: 福田菊, 藤澤道郎, 前田徹生, 村山高康, 望月和彦, 森本良男, 村上公敏, 他に上野勝男, 巖善平 場所: 大阪梅田, 関西文化サロン
- ・ 11月12日~13日 セミナー参加「冷戦終結とソ連解体後の世界の安全保障問題(日本・NATO 安全保障セミナー)」参加者: 森本良男, 他に日本・欧米各国の外交・軍事問題専門家 場所: 東京千代田区, 外務省

1993年

- ・ 2月15日 合宿研究会「PKO の変容と問題点」参加者: 藤間繁義, 福田菊, 藤澤道郎, 前田徹生, 松村昌廣, 村山高康, 望月和彦, 森本良男 場所: 石川県小松島市, 瀬領温泉 十右衛門
- ・ 2月17日 講演会参加「国連事務総長講演会『国際連合と地域機関との協力』」(福田菊) 場所: 東京, ホテルオークラ

⑩ 92共86「ことばと論理(Ⅱ)—その比較文化的・言語哲学的研究—」(代表: 山川偉也)

1992年

- ・ 7月20日 研究会「パルメニデス・第三人間について」報告者: 山川偉也 参加者: ゴンザレス ダリオ, 清水真一, 村田全, 柳父章, 林宏作, 長谷川存古 場所: 関西大学図書館
- ・ 9月28日 研究会「日韓・言語表現と人間関係の対応の比較」報告者: 柳父章 参加者: ゴンザレス ダリオ, 清水真一, 村田全, 山川偉也, 林宏作, 長谷川存古, 他に林陸雄 場所: 本学, 総合研究所
- ・ 10月5日 研究会「進行形・発話行為・談話分析」報告者: 長谷川存古 参加者: ゴンザレス ダリオ, 清水真一, 村田全, 山川偉也, 林宏作 場所: 本学, 総合研究所
- ・ 10月26日 研究会「アメリカにおけるスペイン語の誕生」報告者: ゴンザレス ダリオ 参加者: 清水真一, 村田全, 柳父章, 山川偉也, 林宏作, 長谷川存古, 他に林陸雄 場所: 本学, 総合研究所
- ・ 11月16日 研究会「現代中国語における外来語の理念」報告者: 林宏作 参加者: 清水真一, 村田全, 柳父章, 長谷川存古, 他に林陸雄, 吉田彌壽夫, 芦田茂幸(本学非常勤講師) 場所: 本学, 総合研究所
- ・ 11月25日~26日 研究会参加「かたちの知・知のかたち」(柳父章) 場所: 茨城県つくば市, 筑波大学
- ・ 12月7日 研究会「Negative Concord in English」報告者: 清水真一 参加者: ゴンザレス ダリオ, 村田全, 柳父章, 山川偉也, 林宏作, 長谷川存古 場所: 本学, 総合研究所

所

- ・ 12月14日 ①研究会「芭蕉の俳諧連句をめぐって—比較文化史的考察その他—」報告者：村田全
②会合「総括ディスカッション：本年度の活動をふりかえって」参加者：清水真一，柳父章，山川偉也，林宏作，長谷川存古，他に国松夏紀，中田信正，林陸雄，吉田彌壽夫，中元藤茂（本学非常勤講師） 場所：①本学，総合研究所 ②堺市大美野，美乃屋

1993年

- ・ 3月17日～20日 見学「豆州下田郷土資料館・了仙寺宝物館」参加者：ゴンザレス ダリオ，清水真一，村田全，柳父章，山川偉也，林宏作，他に竹中輝雄，林陸雄 合宿研究会①「ゼノンの第二逆理と幼年唱歌「うさぎとかめ」」，②「パルメニデスの第八断片における非有の問題」報告者：山川偉也 ③「文化の伝承と創造の問題—数学史を中心に—」報告者：村田全 ④「外来語翻訳事情について」報告者：柳父章 場所：静岡県下田市，下田屋旅館 田村丸

⑪ 92共87「東アジアにおける米の生産・流通・貿易・政策に関する実証的研究」（代表：岸本裕一）

1992年

- ・ 9月2日 資料収集（望月和彦） 場所：東京，国立国会図書館
- ・ 10月19日～23日 調査「シンガポールにおける米の輸入流通政策に関する調査」（岸本裕一） 場所：シンガポール
- ・ 10月15日～19日 資料収集（岸本裕一） 場所：東京，農林水産省ほか

1993年

- ・ 1月14日～15日 資料収集（望月和彦） 場所：東京，国立国会図書館ほか
- ・ 3月18日～20日 調査「最近の米の流通政策の展開に関するヒアリング」（岸本裕一） 場所：東京，全農全中ほか
- ・ 3月25日～26日 資料収集（清水由文） 場所：東京，JETRO 国立国会図書館 厚生省人口問題研究所

⑫ 92共88「現代日本経済の研究（Ⅲ）—高度成長の多面的研究—」（代表：落谷硯児）

1992年

- ・ 5月11日 研究会「戦間期の金融政策」報告者：木村二郎 参加者：黒田兼一，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，山下直登 場所：本学，総合研究所
- ・ 7月10日 会合「夏期休暇中の研究計画確認と打合せほか」参加者：木村二郎，黒田兼一，芝村篤樹，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，山下直登 場所：堺市北野田，味里
- ・ 9月17日 研究会「出版に向けた締めくくりの研究会（原稿作成途上の報告）」報告者：滝田和夫，前田治郎，落谷硯児 参加者：木村二郎，芝村篤樹，鈴木健，谷口照三，西川憲二，山下直登 場所：本学，総合研究所
- ・ 9月18日 研究会「出版に向けた締めくくりの研究会（2日目）」報告者：鈴木健，山下直登，芝村篤樹 参加者：木村二郎，滝田和夫，谷口照三，西川憲二，落谷硯児，前田治郎 場所：本学，総合研究所
- ・ 10月16日 出版打合せ「研究成果『大恐慌と戦間期経済（仮称）』（鈴木健）」場所：東京新宿，文真堂
- ・ 12月18日 会合「今年度研究テーマの研究計画について打合せ」参加者：木村二郎，鈴木健，滝田和夫，谷口照三，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，山下直登 場所：堺市北野田，味里

1993年

- ・ 3月18日～19日 ①調査「新産都市計画その後の実態調査：富山・高岡地域をみる」 ②研究会「メインバンクと協調的融資」報告者：西川憲二 参加者：木村二郎，芝村篤樹，鈴木健，滝田和夫，落谷硯児，前田治郎，山下直登 場所：富山県富山市，新産都市関連施設ほか 海魚（カイト）

⑬ 92共89「『共生』社会—文化的多元主義に関する学際的研究—」（代表：徐龍達）

1992年

- ・ 5月26日 研究会「本年度研究会の進め方について」 参加者：木下栄二，金学鉉，蔵田雅彦，徐龍達，友沢昭江，福田菊，柳父章 場所：本学，総合研究所
- ・ 7月7日 研究会「日本の難民受け入れ政策について」報告者：福田菊 参加者：木下栄二，金学鉉，蔵田雅彦，高成廈，橋内武，朴大栄，徐龍達，友沢昭江，柳父章，佐々木信彰 場所：本学，総合研究所
- ・ 9月3日～6日 調査「国公立大学外国人教員任用に関する資料収集」（徐龍達） 場所：東京，国立大学協会 文部省人事課
- ・ 9月24日 研究会「アメリカのマルチカルチャリズムについて」報告者：友沢昭江 参加者：木下栄二，金学鉉，蔵田雅彦，徐龍達，橋内武，福田菊，柳父章 場所：本学，総合研究所
- ・ 11月14日～16日 ①シンポジウム参加「共生社会のためのシンポジウム」 ②資料収集（徐龍達，朴大栄） 場所：東京千代田区神田，電通ホールほか
- ・ 11月21日～22日 調査「外国人教員任用の実態調査資料の収集」（徐龍達） 場所：東京，公立大学協会ほか
- ・ 11月21日～22日 研究会参加①「開発民主化と NGO：タイの事例」 ②「アジアからの花嫁の実態」（福田菊） 場所：川崎市産業振興会館
- ・ 12月1日 研究会「生野地区からみた共生社会への展望」講師：李清一氏（韓国基督教教会館々長） 参加者：木下栄二，蔵田雅彦，高成廈，徐龍達，福田菊，柳父章 場所：本学，A館小会議室

1993年

- ・ 1月9日～10日 ①シンポジウム参加「国際化する日本語（第7回 大学と科学 公開シンポジウム）」 ②文献調査（橋内武） 場所：東京千代田区，経団連ホール 国立国会図書館
- ・ 1月14日 研究会①「国公立大外国人教員任用の現状—外国人教員任用法成立10年の成果」 ②「国公立大外国人教員に関するアンケート調査項目の検討」 参加者：木下栄二，蔵田雅彦，高成廈，徐龍達，橋内武，柳父章 場所：本学，A館小会議室
- ・ 2月8日～10日 講演会参加「言語・労働移住・職場（クリストファー N. キャンドリー教授講演シリーズ）」（橋内武） 場所：東京北区，国立国語研究所
- ・ 2月22日 研究会参加「国際先住民年について」（福田菊） 場所：東京駒場，東京大学
- ・ 3月2日～3日 ①研究会参加「共生社会実現のための戦後補償問題」 ②資料収集（徐龍達） 場所：東京，韓国民団中央本部ほか

2. 共同研究プロジェクト関連事項

- ・ 4月10日 私学振興財団第17回（平成4年度）学術研究振興資金交付申請
「ことばと論理—その比較文化的・言語哲学的研究—」代表：山川偉也
- ・ 4月30日 私学振興財団より前記資金交付決定通知
- ・ 5月28日 1992年度第1回共同研究プロジェクト代表者会議
①1992年度共同研究プロジェクト予算配分
②実行計画／活動報告／1991年度決算報告

- ・ 7月1日 1993年度共同研究プロジェクト申請受付開始（～9月30日締切）
- ・ 7月8日 私学振興財団第17回（平成4年度）学術研究振興資金贈呈式（於日本私学振興財団講堂 山川偉也出席）
- ・ 10月5日 公開調整期間（～10月15日まで）
- ・ 10月22日 1993年度共同研究プロジェクト承認（14テーマ，第9回研究所委員会）
- ・ 10月28日 私学振興財団第18回（平成5年度）学術研究振興資金申請書送付（継続申請，共同研究プロジェクト「ことばと論理」代表：山川偉也）
- ・ 3月16日 私学振興財団第18回（平成5年度）学術研究振興資金交付内定通知

3. 総合研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月6日 1993年度総合研究プロジェクト申請受付開始
- ・ 5月29日 1993年度総合研究プロジェクト申請締切（応募申請なし）

B. 国際交流関係

1. 啓明大学校関係

- ・ 11月17日～19日 第13回桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー開催（場所：日本，桃山学院大学）
 - 17日 ①「政府と市場の相対的役割に関する論議—韓国経済開発経験にもとづいて—」（報告者：崔明周 啓明大学校社会科学大学貿易学科助教授）
 - ②「共同体と保険—日本人のリスク認識を中心に—」（報告者：武田久義 本学経営学部）
 - 18日 ③「近代韓日関係と巨文島漁業移民」（報告者：呂博東 啓明大学校外国学大学日本学科教授）
 - ④「日韓・言語表現と人間関係の対応の比較」（報告者：柳父章 本学文学部）
 - 19日 大阪市内（海遊館，政府刊行物センター，大阪城ほか）見学
- ・ 2月1日 ※上記セミナーでの本学教員の報告は『総合研究所紀要』第18巻第3号に収録
『日韓社会・経済の諸問題』〔桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー（Ⅲ）〕発行
※（Ⅰ）『日韓企業経営の諸問題』＝1986年12月10日，（Ⅱ）『日韓経済の諸問題』＝1989年9月1日発行

2. 外国人研究者を囲む研究会

- ・ 6月8日 Alasdair MacBean 英国，ランカスター大学名誉教授 テーマ：「中国の貿易自由化について」 参加者9名 場所：本学総合研究所応接室 ※本学経済経営学会と共催
- ・ 6月18日 Ronald Wardhaugh カナダ，トロント大学教授 テーマ：「言語戦争—カナダの場合」 参加者8名 場所：本学総合研究所応接室 ※本学国際文化学会，英語英米文学会と共催
- ・ 7月20日 柳建佑 韓国，啓明大学校副教授 テーマ：「産業組織が国際貿易に及ぼす影響」 参加者8名 場所：本学総合研究所応接室
- ・ 12月17日 Ronald L. Miller 米国，オレゴン州立大学主任教授 テーマ：「米国における労使関係の変遷と最近の動向」 参加者10名 場所：本学事務棟会議室
- ・ 1月22日 崔先根 韓国，韓国上場会社協議会常勤副会長 テーマ：「韓国における証券市場の現状と展望」 参加者12名 場所：本学総合研究所応接室

C. 出版関係

1. 学内紀要（論集）発行日（ ）内は月/日

- ・経済経営論集 34巻1号(5/15), 2号(7/4), 3号(9/30), 4号(11/28)
- ・社会学論集 26巻1号(7/15), 2号(12/20)
- ・英米評論 6号(7/30), 7号(1/29)
- ・国際文化論集 6号(7/20), 7号(2/25)
- ・人間科学 4号(3/31)
- ・キリスト教論集 29号(3/31)
- ・総合研究所紀要 18巻1号(6/20), 2号(11/25), 3号(3/31)

2. 紀要（論集）関連事項

1) 紀要編集者会議 ・第1回(6/4)

(1) 今年度事業計画

① 年度予算（報告）

② 発行予定

(2) その他

① 編集と発行の責任の明確化と編集委員の役割

② 完成稿での入稿厳守, 英文要約ほか

・第2回(10/22)

(1) 来年度事業計画（発行予定, 予算見積）

2) 紀要編集委員

・経済経営論集（荒木英一, 稲垣慶成）

・社会学論集（鈴木富久, 松村昌廣）

・英米評論（清水真一, 中井紀明）

・国際文化論集（横井清）

・人間科学（岩津洋二）

・キリスト教論集（藤間繁義）

・総合研究所紀要（松永俊男）

3) 改題

・総合研究所報を第18巻第1号をもって, 総合研究所紀要と改題する（7/3, 第1回所員総会決定）

3. 学術出版助成

- ・9月10日 1992年度刊行分『独占資本主義の研究』（鈴木健著, 文眞堂）刊行
- ・10月31日 1993年度刊行分出版助成申請締切（→3件申請あり）
- ・1月14日 1993年度刊行分出版助成決定（第13回研究所委員会）
 - 助成対象：西村徹著（申請者）『オーウェルあれこれ』（仮題）
 - 池野茂著（申請者）『琉球山原船水運の展開』（仮題）
 - 落谷硯児ほか著（申請者）『大恐慌と戦間期経済の研究』（仮題）

4. 研究叢書

- ・4月30日 1992年度研究叢書前期分申請締切（→2件申請あり）
- ・6月25日 1992年度研究叢書前期分刊行決定（第5回研究所委員会）
 - 武田久義著（申請者）『日本における海上保険類似制度の生成と発展』
 - 桂昭政著（申請者）『国民経済計算と経済厚生』
- ・9月20日 1992年度前期分研究叢書 No. 4『国民経済計算と経済厚生』（桂昭政著）刊行

- ・ 10月15日 1992年度前期分研究叢書 No. 3『日本における海上保険類似制度の生成と発展』（武田久義著）刊行
- ・ 10月31日 1992年度研究叢書後期分申請締切（→申請なし）

5. ワーキング・ペーパー（発行）

- ・ 8月12日 No. 9『THE REALITY OF JAPANESE INDUSTRIAL RELATIONS AND PERSONNEL MANAGEMENT』（黒田兼一）

D. 企画・調査

1. 委託調査

- ・ 6月24日 大阪市民局より依頼の「民間部門が保有する個人情報に関する保護対策に係る調査」について、大阪市人権啓発推進協議会と委託契約締結（「民間部門が保有する個人情報保護対策研究会」、本学の参加者：庄谷邦幸＝座長，阿辻茂夫，前田徹生）

2. 研究会等参加

- ・ 5月7日 専門図書館関西地区協議会研修会（「著作権（複写）問題に関する講演会」、参加者：阪田栄伸，西尾朝子 場所：大阪商工会議所）
- ・ 9月24日 1992年度地方調査機関全国協議会（＝地全協）第1回研究発表会（参加者：庄谷邦幸 場所：愛知学院大学）
- ・ 1月21日～22日 地全協第2回研究発表会（参加者：山口昭一郎 場所：広島，中国地方総合研究センター）

3. 学内発行物（ ）内は発行月/日

- 1) 研究所ニュース 66号（5/25），67号（7/9），68号（10/31），69号（12/15），70号（2/10）

4. 要覧発行

- ・ 3月31日 『総合研究所要覧』（英文，3訂版）発行

E. 資料

1. 1992年度受入資料

- ・ 図書1,300冊——定期刊行図書（統計年鑑類，白書，調査報告書）中心，他に「韓国資料」図書
- ・ 雑誌261種——和雑誌253種，洋雑誌8種

2. その他

- ・ 1992年度資料利用状況——貸出（206冊），返却（145冊）

F. その他

1. 1992年度所員総会

- ・ 7月3日 第1回 議題：『総合研究所報』名称変更について（⇒第18巻第1号から『総合研究所紀要』と改題）
- ・ 10月23日 第2回 議題：次期研究所所長の選出（松永俊男）
- ・ 12月11日 第3回 議題：次期研究所運営委員の承認（巖善平，Darío Gonzales，竹中暉雄，沼

田健哉)

2. 研究所委員会(第1回~第14回, 月/日)

①4/16 ②5/14 ③5/28 ④6/11 ⑤6/25 ⑥7/9 ⑦9/24 ⑧10/8 ⑨10/22
⑩11/12 ⑪11/26 ⑫12/17 ⑬1/14 ⑭3/31

G. 関連事項

1. 学内学会関係

1) 1992年度学会役員

- ・経済経営学会 [会長] 岡崎守男 [理事] 編集: 荒木英一, 稲垣慶成 庶務: 谷口照三, 前田徹生
[監事] 吉見研次
- ・社会学会 [会長] 村山高康 [理事] 編集: 鈴木富久, 松村昌廣 研究会: 西川一廉 庶務・会計: 小山隆 [監事] 清水由文
- ・英語英米文学会 [会長] 西村徹 [理事] 編集: 中井紀明, 清水真一 会計: 岡田章子 [監事] 青木啓治
- ・国際文化学会 [会長] 柳父章 [理事] 編集: 横井清 学会: 島久洋 会計: 友沢昭江 [監事] 高田理恵子
- ・人間科学会 [会長] 藤間繁義 [理事] 編集: 岩津洋二 会計: 中井紀明 庶務: 林陸雄 [監査] 松永俊男
- ・キリスト教学会 [会長] 金学鉉 [幹事] 会計: 滝沢武人 (留学中は藤間繁義) 庶務: 藤間繁義

2) 研究会

- ・経済経営学会
 - ① (5/21) 「Manufacturing における People Aspect」 報告者: 網野俊賢 [Honda of America Mfg., Inc. Executive Vice President]
 - ② (10/22) 「事前管理論」 報告者: 山本憲司 [松下電器産業㈱経理部参事]
 - ③ (11/18) 「中国経済開発の現況と基本問題」 報告者: 厳善平
 - ④ (1/14) 「ソ連経済の危機をどう見るか」 報告者: 上野勝男
- ・社会学会
 - ① (11/18) 「日米関係の今後一大統領選の結果を鑑みて」 報告者: 松村昌廣
 - ② (12/14) 「大学教育の直面する諸問題」 報告者: 竹内真澄
- ・英語英米文学会・国際文化学会・人間科学会共催
 - ① (6/25) 「フランス人の恐怖」 報告者: 岩津洋二
 - ② (11/12) 「第二言語獲得の論理的問題」 報告者: Kevin R. Gregg
 - ③ (11/25) 「経営学の哲学的基礎—A. N. ホワイトヘッドの哲学を中心として—」 報告者: 谷口照三
 - ④ (11/26) 「大綱と今後の大学外国語(英語)教育」 報告者: 田中慎也 [大学英語教育学会(JACET)教育問題委員会委員長]
- ・国際文化学会・人間科学会・キリスト教学会共催
 - ① (3/10) 「バリ奨学金制度の意義と展望」 報告者: 林陸雄
 - ② (3/10) 「現代中国語における外来語の諸問題」 報告者: 林宏作
 - ③ (3/10) 「garudi の飛跡」 報告者: 原山煌
- ・キリスト教学会
 - ① (11/30) 「『不快語』『差別語』と聖書・讃美歌」 報告者: 谷本泰三

1993（平成5）年度 共同研究プロジェクト一覧

No.	記 号	研 究 テ ー マ	研 究 ス タ ッ プ	期 間
1	91共82	中村真一郎の比較文学的研究	◎出原・志保田・赤瀬・国松・高田 ビルマン	91.4～94.3 （3カ年）
2	92共83	被差別部落の歴史・文化・現状に 関する総合的研究（Ⅳ）	◎寺木・林（陸）・岩津・小田・沖浦 蔵田・藤間・原山・ビリングズリー 深澤・柳父・林（宏）	92.4～95.3 （3カ年）
3	92共84	芥川龍之介の読書書誌 —比較文学書誌—	◎赤瀬・志保田・清水・西田 根岸・吉田	同 上
4	92共85	平和原理の探究 —日本の安全保障—（Ⅲ）	◎村山・望月・鈴木（博）・藤間 福田・藤澤・前田（徹）・松村 森本・勝部・村上・松田	同 上
5	92共86	ことばと論理（Ⅱ）—その比較 文化的・言語哲学的研究—	◎山川・林（宏）・ゴンザレス 清水（真）・村田（全）・柳父 長谷川	同 上
6	92共87	東アジア諸国における米の生産・流 通・貿易・政策に関する実証的研究	◎岸本・望月・巖	同 上
7	92共88	現代日本経済の研究（Ⅲ） —高度成長の多面的研究—	◎落谷・鈴木（健）・木村・黒田 芝村・滝田・谷口・西川（憲） 前田（治）・山下	同 上
8	92共89	「共生」社会—文化的多元主義に 関する学際的研究—	◎徐・蔵田・木下・金・高・友沢 橋内・朴・福田・柳父・佐々木	同 上
9	93共90	近代産業の遺産の調査研究	◎庄谷・池野・並川・種田 （酒井）・三宅・安田	93.4～96.3 （3カ年）
10	93共91	社会福祉方法論の研究	◎松本・瀧澤・上野谷・北野 大谷・川岸・小山・中川 中村・野々山	同 上
11	93共92	インドネシアの総合的研究（Ⅱ）	◎沖浦・滝澤・北野・蔵田 清水（真）・藤間・林（陸）・松原	同 上
12	93共93	文学に描かれた死	◎中井・国松・石塚・谷本	同 上
13	93共94	Honda of America Manufactur- ing, Inc., (HAM) の研究	◎稲別・今木・鬼塚・黒田 鈴木（幾）・谷口・全・中田	同 上
14	93共95	経済開発の理論と現実	◎上野・巖・松村	同 上

継続
↑
↓
新規

※ ◎代表者、・会計、〈 〉非常勤教員および所員外の専任、（ ）学外者、——複数参加者。

※ 記号：[例] 91共82 → 1991年度開始で、通算82番目の共同研究プロジェクトの意味。